青空主義

兵庫おでかけ情報

火 Tue イベント
水 Wed グルメ
木 Thu レジャー
金 Fri アート
土 Sat エンタメ

■情報のご提供は
FAX 078-360-5512
E-mail
aozora@kobe-np.co.jp

六甲大学
ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介や、山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。　（毎月第２火曜日に掲載）

新しいゴンドラは窓が広く、景色をたっぷりと楽しめるデザイン。高所恐怖症の人にはなかなかのスリルな体験になるかも？（神戸すまいまちづくり公社提供）

広い窓から雄大な自然満喫

「六甲有馬ロープウェー」20日から新ゴンドラ

根岸真理が案内 山の四季便り

六甲山地には、ロープウエーが4本、ケーブルカーが2本ある。乗り物で山頂部へ登れる山は全国にあまたあるが、一つの山域にこれだけ多くの路線がある山はあまり例がない。その一つ「六甲有馬ロープウェー」は今年、開業50周年。現在はリニューアル工事が進められていて、20日に3代目のゴンドラがデビューする予定。

新しいゴンドラはスイス製。窓が広く、すっきりとしたデザインは「六甲山の自然をより雄大に、よりスリリングに感じる」ために設計されたという。

標高約440㍍の有馬温泉駅と、標高約875㍍の六甲山頂駅の、全長約2764㍍を約12分で結ぶ。ゴンドラを支えるワイヤロープの直径は52㍉、7基の支柱を伝って、最も急な勾配は約28度という急傾斜を滑るように進む。

有馬温泉駅をスタートすると、たちまち視界が広がり温泉街が目の前に、次第に三田市あたりまでを一望できるように。「有馬三山」と呼ばれる落葉山、灰形山、湯槽谷山に沿うように進み、傾斜がなだらかになる上半では、西に播磨灘から小豆島、東に六甲最高峰が見渡せる絶景が広がる。

さらに、六甲山北側斜面の森の上を移動する〝空中散歩〟では、四季折々変化する自然の表情が楽しめる。春は、緑の山肌に点々とタムシバの白い花、ヤマザクラの薄紅色も彩りを添える。山頂エリアと有馬温泉では気温が3度ほど違うため、数週間の季節差が楽しめる。

この時期、山上の六甲高山植物園では、早春の一時期にしか見ることができない可憐な花「スプリング・エフェメラル」が見ごろを迎える。有馬温泉では桜が咲き、春本番を迎えようとする頃合い。古くから文人墨客が訪れる名所であった有馬には、桜が美しいスポットも多い。

新しくなったロープウエーで、六甲山上と北麓の春景色を一度に楽しんでみてはいかが。　□

【六甲高山植物園】3月20日～11月23日（休園日あり）。午前10時～午後5時（入園は同4時半）。入園料は、中学生以上700円、4歳～小学生350円。☎078・891・1247

【有馬の桜スポット】有馬川親水公園▽善福寺のシダレザクラ▽瑞宝寺公園―など。

引退した先代ゴンドラと山肌を彩るタムシバの白い花（神戸すまいまちづくり公社提供）

有馬には桜の名所が多く、花見ごろには街中が桜色に染まる。有馬川沿いも見ごたえのあるスポットだ（神戸観光局提供）

可憐なキクザキイチゲの花。カタクリ、エゾエンゴサク、フクジュソウなど早春の花がいろいろ見られる

ねぎし・まり　アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山シーズンガイド～春・夏」など。

山小屋

イチゴ狩りと早春の花楽しむ　来月4日から、土日にバスツアー

純白の仏炎苞（ぶつえんほう）が美しく、北国の春を代表する清楚（せいそ）なミズバショウ

イチゴ狩りと春の花をめでる「春満喫！一郎いちご」の農園へ。イチゴ狩りと食べ放題＆六甲高山植物園の花々を楽しむバスツアー」が4月4～26日の土日曜に行われる。

六甲山観光主催。神戸・三宮から貸し切りバスで、神戸市北区にある「一郎いちご」の農園へ。イチゴ狩りを楽しんだ後、六甲山上へ。六甲ガーデンテラス内のレストランで絶景を見ながら特別メニューのランチを味わう。お買い物タイムもある。その後、六甲高山植物園でミズバショウやカタクリなどの早春の花を訪ねる。

専属ガイドの案内付き。中学生以上6980円、3歳から小学生4980円。要予約。ウェブサイト（https://www.rokkosan.com/tabi/tour/339/）から申し込む。六甲山観光☎078・894・2210

文学部

◆摩耶詣祭（まやもうでさい）～摩耶山春山開き～　3月28日10時半、摩耶山天上寺で「摩耶詣（御馬詣）」。天上寺を詣でた馬の厄を払い、花かんざしを授ける。厄を払われた馬が天上寺から掬星台までパレードする＝写真▽11時半、掬星台でだんじり囃子の演奏やミニポニーショー、修験者による柴灯護摩（さいとうごま）供など。限定200食の摩耶鍋の販売やお餅まき、摩耶昆布の無料配布（先着400人）も。摩耶山観光文化協会（摩耶山天上寺内）☎078・861・2684

健康学部

◆基礎から学ぶ　山歩きセミナー　3月29日9～16時、西宮市民会館401号室（阪神西宮駅すぐ）。屋内座学。安全に山歩きを楽しむ方法を学ぶ▽4月5日9時、阪急「芦屋川」駅集合。3月29日の研修をもとに六甲・東お多福山周辺にて実習。2000円（テキストなど）。先着50人。3月17日までに、名前、性別、年齢、住所（市・区まで）、連絡先、プレートコンパスの持参可否を記入して、電話かファクス、メール（meisho.seminar@gmail.com）で申し込む。西宮明昭山の会の福家さん☎0797・84・7334（19～21時。ファクスも同）

環境学部

◆春爛漫　シュラインロードで芽吹きを観る　4月11日9時半、六甲ケーブル「六甲山上」駅集合。コースは、記念碑台―シュラインロード―神鉄有馬口駅。一足早く咲くツツジやコシアブラなどの新芽を観察。300円。当日受け付け。弁当、飲み物持参。六甲山自然案内人の会の池田さん☎090・5640・9447

◆岡本桜回廊を巡るお花見ハイク　4月4日9時、ＪＲ「甲南山手」駅北側広場集合。「ほくら～ととや森の世話人倶楽部」が過去5回の一斉植樹会で植樹したヤマザクラ300本の状況確認を兼ねたお花見ハイキング＝写真。登山道で自然観察会やゴミ拾いを実施する。保久良夢ひろばでの昼食休憩時に、ミニコンサートあり。参加無料。先着200人。自然が好きで元気な幼稚園以上が対象（幼稚園～中学生は保護者同伴）。昼食、飲み物、軍手持参。3月20日までにメールで申し込む。「ほくら～ととや森の世話人倶楽部」事務局長の高田さん（seiichiro.takata@gmail.com）

◆クリスマスローズ展～幻の花ヘレボルス・チベタヌス～　3月20日～4月5日10～17時、六甲高山植物園ヒマラヤ区（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「オルゴールミュージアム前」から徒歩約5分）。四川省の奥地で自生するクリスマスローズ「ヘレボルス・チベタヌス」＝写真＝をはじめとするクリスマスローズを特集。珍しい原種クリスマスローズの展示と苗の販売あり。無料（別途入園料。700円、4歳～小学生350円）。六甲高山植物園☎078・891・1247

◆春の花スタンプラリー　4月11日～26日10～17時、六甲高山植物園（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「オルゴールミュージアム前」から徒歩約5分）。園内に設置されたスタンプを集めながら、早春の花々を楽しむ。全てのスタンプを集めると、オリジナルグッズのプレゼントなどの特典が受けられる。無料（別途入園料。700円、4歳～小学生350円）。六甲高山植物園☎078・891・1247

総合学部

◆摩耶山リュックサックマーケット　3月21日11～16時、摩耶山掬星台（摩耶ロープウェー「星の駅」すぐ）。リュック一つあれば、誰でも参加できるフリーマーケット＝写真。聞かなくなったCD、読んでしまった本、自分で描いた絵、着なくなった服など持参して、当日受け付けすれば出品できる（食品除く）。出店料無料。荒天中止。monte702☎078・882・3580（火曜定休日）

◆旧六甲山ホテル「思い出写真展」展示写真募集　5月31日まで、六甲サイレンスリゾート（ＪＲ「六甲道」、阪急「六甲」駅から無料シャトルバス）。1929年開業の旧六甲山ホテルは、約2年間の修復工事を終え、「六甲山サイレンスリゾート」として2019年7月にリニューアルオープンした。その1周年を記念して6月20日～7月31日、「旧六甲山ホテル　思い出写真展」を開催するため、展示写真を募集する。テーマは「旧六甲山ホテルで撮影をした思い出のお写真」で、自分、家族、友人ら人物が写っていることが条件。応募は1人につき5枚まで。持参か郵送、メール（omoide@rokkosansilence-resort.com）で申し込む。応募者全員に、六甲サイレンスリゾート内で使用するクーポン券がもらえる。六甲サイレンスリゾート（出川さん、山下さん）☎078・891・0650

新型コロナ対策などで、イベントの中止や内容の変更が生じる可能性があります。事前にお問い合わせください。
ホームページhttp://653daigaku.com/

訂正　3日付の青空主義面の「ＵＳＪにドラえもん登場」の記事で、臨時休業が「16日（変更の場合あり）まで」とあるのは誤りで、「15日（変更の場合あり）まで」でした。

六甲大学 ROKKO-SAN DAIGAKU
六甲山大学・情報凝縮サイト
653daigaku.com
わたしたちは 六甲大学 の活動を応援しています
協賛企業
領域をこえ 未来へ OJI
ひとの ときを、想う。 JT
Daiwa House
想いをかたちに 未来へつなぐ TAKENAKA
順不同
【実行委員会】六甲摩耶観光推進協議会／摩耶山観光文化協会／灘百選の会／神戸観光局／神戸新聞社　【事務局】神戸新聞地域創造内　E-MAIL:info-653@kobe-np.co.jp